

61. 養 鶏 章

考查課題	考查方法	認印
	合格年月日	
(1) ふ化法の原理を知り、親鶏によるふ化またはふ卵器によるふ化を試み、その記録を提出すること。	録	
(2) 給餌について、改良実験を行い、その報告書を提出すること。	報	
(3) 食用とする鶏の処理ができること。	実	
(4) 市場に出荷するための鶏、種卵、及び食卵の荷造りができること。	実	
(5) 鶏の害獣及び害虫の防御法と、一般傷病の予防法、手当法を説明できること。	□/記	
(6) 鶏ふんの利用法を説明できること。	□/記	
(7) 衛生的で、経済的な鶏舎を設計し、特に悪臭防止または除去法の注意点を説明できること。	計・□	
(8) ひよこを育て、その育すう日記を提出すること。	録	
(9) 産卵を6か月記録し、その報告書を作成すること。	録・報	

考查課題の全てに合格したことを証明します。

年 月 日 技能章考查員 印

62. 章 養 豚

考查課題	考查方法	認印
	合格年月日	
(1) 豚の品種について次の3種を見分け、それぞれの特徴を簡単に説明できること。 ア 大ヨークシャー種 イ ハンプシャー種 ウ ランドレース種	□/記	
(2) 生後6か月までに与える豚の飼料について、1か月ごとの種類、配合、分量、1日の回数、及び給餌上の注意事項を記した給与表を作成すること。	作	
(3) 豚の体重を「体重簡易測定法」を用いて計量できること。	実	
(4) 仔豚登記と種豚登録の意義、その書類に記載することから及び提出時期、方法を説明できること。	□/記	
(5) 豚の次の病気について、それぞれの症状と予防法を説明できること。 ア 豚コレラ イ 日本脳炎 ウ 下痢 エ 寄生虫による病気	□/記	
(6) 豚舎(20～50頭収容)の設計図を書き、これに基づいて自分の考えを述べること。	作・□	
(7) 1頭以上の豚について、1か月間の観察記録を資料とした飼育日誌を提出すること。	録	

考查課題の全てに合格したことを証明します。

年 月 日 技能章考查員 印

63. ラジオ章

考查課題	考查方法	認印
	合格年月日	
(1) 音声電波として放送局から発信されて受信・再生されるまでの原理と、それぞれの装置の概要について説明できること。	□/記	
(2) 次の事項が説明できること。 ア AM イ FM ウ 中波と短波 エ VHF オ UHF	□/記	
(3) 低周波電流と高周波電流の特性について簡単に説明できること。	□/記	
(4) 次の事項について配線図をもとに作用を説明できること。 ア 同調回路 イ 周波数変換回路 ウ 中間周波増幅回路 エ 検波回路 オ 低周波増幅回路 カ 電力増幅回路 キ 整流回路	□/記	
(5) トランジスター、ダイオード、IC等のおもな種類をあげ、それぞれの特徴、用途を説明できること。	□/記	
(6) 市販の部品またはキットによって、ラジオまたはステレオアンプ等を自作し提示すること。	作	

考查課題の全てに合格したことを証明します。

年 月 日 技能章考查員 印

64. わら工章

考查課題	考查方法	認印
	合格年月日	
(1) 工作材料としてのわらの良否を見分ける要点を説明できること。	□/記	
(2) 手作業でわら縄をなえること。	実	
(3) 次のいずれか3種類について自作品を提示すること。 ア むしろ イ かます ウ 米俵 エ わら草履 オ わらし カ わら靴 キ みの ク しめ飾り	作	

考查課題の全てに合格したことを証明します。

年 月 日 技能章考查員 印